

① スキンシップをしっかりと

*子どもには親のスキンシップが不可欠です。優しい言葉がけだけでなく、肌と肌が触れ合うことによって、子どもは親が自分を愛してくれていると感じるのです。

② 子どもの話に耳をかたむけよう

*子どもが話しかけてきたときは、なるべく手をとめて目を見て話を聞いてあげてください。そして、うなずいたり、喜んだり、励ましたりしながらゆったりとした態度で話を聞きましょう。



小学生の子育て 5つのポイント



③ たくさん誉めよう

*子どものいいところをたくさん誉めましょう。誉められると自分に自信がでてきて、何にでも挑戦しようとしてします。親は誉めようと思えば、子どもをしっかりと見なければなりません。ほんの些細なことでもいいです。たくさん誉めて子どもに自信を持たせましょう。

④ 叱るより考えさせよう

*子どもが何か悪いことをしたときに、「なぜ、そんなことをしてしまったのか」「本当はその時どうすればよかったのか」を考えさせましょう。子どもに小言を言ってもよくなりません。「ああ、自分はダメな子だ」という気持ちを植え付けることになってしまいます。

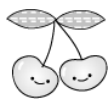
⑤ 子どもといっしょに何かをしよう

*本を読む（絵本の読み聞かせ）、草花を育てる、生き物を飼う、お風呂に入る、出かける等、子どもといっしょにいろんなことをしてください。その中で、言葉では教えることのできない、例えば命の大切さ、人と人とのコミュニケーション、人としての生き方に触れるなどいろんなことを学ぶことができます。



子どもを励まし、許し、誉めること。
子どもを受け止め、肯定し、認めてやること。
誠実とやさしさと思いやりを身をもって示す。
— それが親の役目です。

(『子どもが育つ魔法の言葉』ドロシー・ロー・ノルト著より)



『自分の子育てをチェックしてみましょう!』

1.	朝、起きたら「おはよう」と挨拶をしていますか。	
2.	子どもが帰ってきたら「おかえり」と声をかけていますか。	
3.	近所の方に、自分も挨拶をしていますか。	
4.	朝食をきちんと食べさせていますか。	
5.	夕食時にテレビを消していますか。	
6.	食事の時に栄養の話をしていますか。	
7.	家族そろって週に2回は夕食を食べていますか。	
8.	子どもの顔を見て、子どもの機嫌がわかりますか。	
9.	子どもと週に3回以上はお風呂に入っていますか。	
10.	子どもが失敗をしたとき、感情的に怒っていませんか。	
11.	子どもを1日1回は抱きしめていますか。	
12.	子どものいいところを見つけたら誉めようと努力していますか。	
13.	子どものいいところを3つあげられますか。	
	ひとつ〔	〕
	ふたつ〔	〕
	みっつ〔	〕
14.	何かしてもらったら「ありがとう」と自分も言っていますか。	
15.	自分の子どもをいとおしいと思うことがよくありますか。	
16.	子どもの話をよく聞いてあげていますか。	
17.	子どもの質問に対して誠実に答えていますか。	
18.	子どもの友達を知っていますか。	
19.	子どもの持ち物を把握していますか。	
20.	子どもに我慢させることをしていますか。	
21.	子どもといっしょに遊んでいますか。	
22.	家の中にきまりはありますか。	
23.	テレビを見ない時間を大切にしていますか。	
24.	遊びに行くときは、誰とどこで遊ぶか聞いていますか。	
25.	子どもに何かお手伝いをさせていますか。	



子どもは、いつも親の姿を見えています。ああしなさい、こうしなさいという

親の躰の言葉よりも、親のありのままの姿のほうを、子どもはよく覚えています。

子どもは、本当に日々親から学んでいます。そして、大人になったとき、それを人生の糧として生きていくのです。

(『子どもが育つ魔法の言葉』ドロシー・ロー・ノルト著より)

